

# 令和7年度 学校再編に関する話し合い（豊岡地区）



▲：茂原市マスコットキャラクター「モパリン」

日時 令和7年12月11日(木)午後7時から  
場所 豊岡福祉センター 娯楽室

茂原市教育委員会 教育総務課

## 本日の内容

- 計画に示されている内容について ( 3 ページ)
- 豊岡小学校の児童数・学級数 ( 4 ページ)
- 現代の学校教育に求められること ( 5 ~11 ページ)
- 学校教育における人数規模について (12~14 ページ)
- これまでの話し合いと主な意見 (15~18 ページ)
- 「茂原市立小中学校の再編に関する  
アンケート調査」集計結果 (19 ページ)
- 学校統合までに必要な準備期間のイメージ (20 ページ)

#### ○計画に示されている内容について

## 茂原市学校再編第二次実施計画の内容(一部抜粋)

- 児童数の推移を注視し、保護者や地域住民等と協議を重ね、理解を得ながら、令和8年3月31日までに統合時期を定めるものとします。

○統合時期は令和8年4月1日以降の早期を目指すものとし、  
今後の児童数の減少に応じ具体的な協議を進めるものとします。

○使用校舎については、本納小学校を使用します。

○豊岡小学校の児童は、統合により通学距離が遠距離となるため、スクールバスなどの導入により通学手段を確保します。

令和4年度から、毎年、PTAや自治会の代表者と話し合いを行っています。

合意に至っておらず、  
統合時期は決定していません。

茂原市における小中学校の適正規模 (平成27年3月茂原市教育委員会)

小学校の学級数は、12学級以上18学級以下（1学年2学級～3学級）を標準とする。

(以下略)

すべての学年においてクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団の編成をしたり、同学年に複数教員を配置できるようにする。

## ○豊岡小学校の児童数・学級数

### 現状と見込み

⇒ 推計

平成30年4月2日～  
平成31年4月1日生まれ

豊岡小	R7		R8		R9		R10		R11		R12		R13		R14
1年	16	1	13	1	12	1	12	1	10	1	8	1	8	1	X
2年	17	1	16	1	13	1	12	1	12	1	10	1	8	1	8
3年	12	1	17	1	16	1	13	1	12	1	12	1	10	1	8
4年	20	1	12	1	17	1	16	1	13	1	12	1	12	1	10
5年	15	1	20	1	12	1	17	1	16	1	13	1	12	1	12
6年	28	1	15	1	20	1	12	1	17	1	16	1	13	1	12
全校児童数	108	6	93	6	90	6	82	6	80	6	71	6	63	6	

※令和7年度：実績

令和8～13年度：住民基本台帳（令和7年4月1日時点）による推計

## ○現代の学校教育に求められること

### これまでの社会

マニュアルに基づいて、良い品質の製品を、  
大量生産・大量販売 など



### 子供たちが社会の担い手となる将来

異なる部門から1人ずつ集めてプロジェクトチームをつくり、新しい製品を開発 etc

状況や課題に応じて習得した知識・技能を活用し、協働的に問題解決にあたる資質や能力が必要とされている。

知識や技能の習得のみを目標とするのではなく、他者とコミュニケーションを図りながら新たな知識を創りだしたり、新たな問題を解決したりする資質や能力を育むことも重要となっている。

学校教育においても学びのスタイル  
の転換が図られている

一斉指導を中心に行なわれてきた学校教育



様々な学習形態の中で多様なものの見方・考え方  
に触れることができるような「協働的な学び」

## ○現代の学校教育に求められること

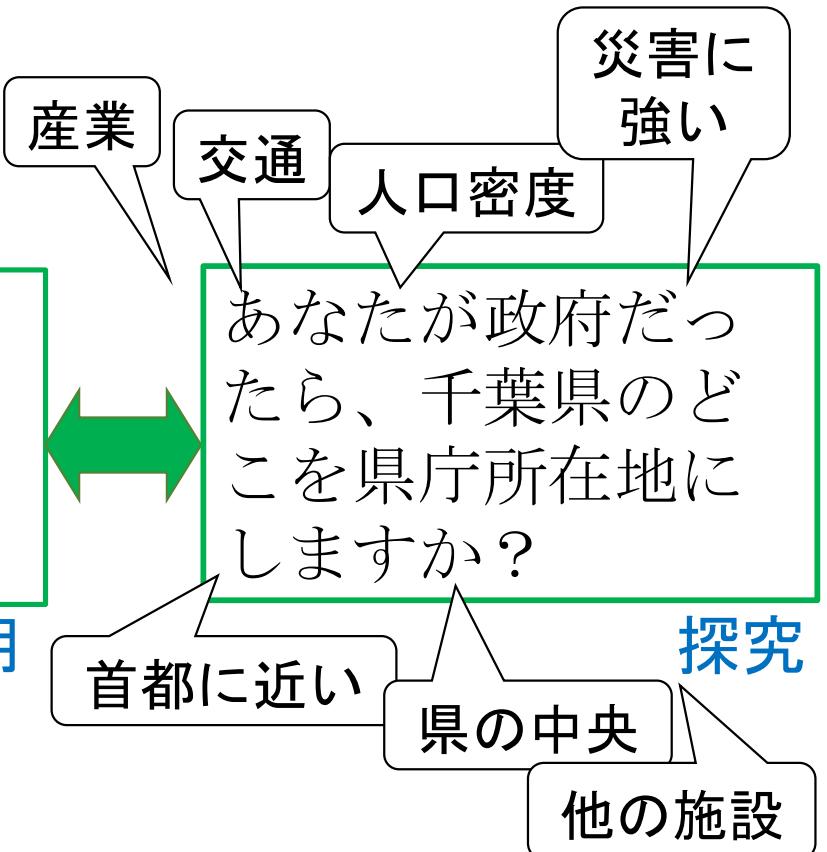
今の学校では、例えば

千葉県の県庁所在  
地はどこですか？  
地図帳を使って調べ  
ましょう。

習得

なぜ、千葉市が  
千葉県の県庁所  
在地になったと  
思いますか？

活用



探究学習では、

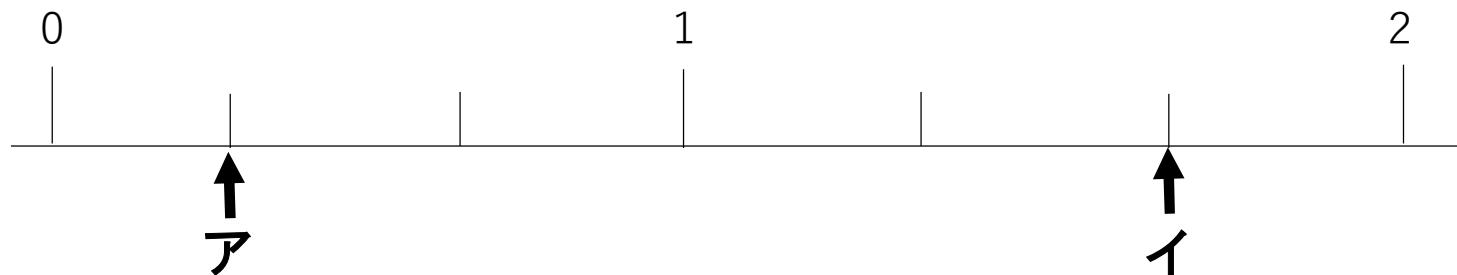
「問い合わせ」をたて、情報を収集し、グループや学級全体で意見を出し合い、  
多様な考えに触れ、納得できる「答え」を導き出し、他者に伝えていく。

## ○現代の学校教育に求められること

### 令和7年度 全国学力・学習状況調査

#### 小学校6年 算数

(1) 次の数直線のア、イの目もりが表す数を分数で書きましょう。



(2)  $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$  を計算しましょう。

分数の計算はできるのに、  
分数を数直線上にあてはめることができない  
⇒ **分数の概念が身についていない（意味がわからっていない）**  
中学校や高等学校での学習に、大きな支障になる

## ○現代の学校教育に求められること

### 授業例

(小学校5年「割合」)

もとの値段が4000円の品物が30%引きになっています。値段はいくらになりますか。

30%  $\Rightarrow$  0.3

<回答例>

$$\textcircled{1} \quad 4000 \times 0.3 = 1200 \quad \text{答え } 1200\text{円}$$

X 典型的な誤答

$$\begin{array}{rcl} \textcircled{2} \quad 4000 \times 0.3 & = & 1200 \\ 4000 - 1200 & = & 2800 \end{array} \quad \text{答え } 2800\text{円}$$

$$\textcircled{3} \quad 4000 - (4000 \times 0.3) = 2800 \quad \text{答え } 2800\text{円}$$

$$\textcircled{4} \quad 4000 \times (1 - 0.3) = 2800 \quad \text{答え } 2800\text{円}$$

## ○現代の学校教育に求められること

考え方②

$$\begin{array}{r} 4000 \times 0.3 = 1200 \\ 4000 - 1200 = 2800 \end{array}$$

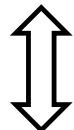
答え 2800円

考え方④

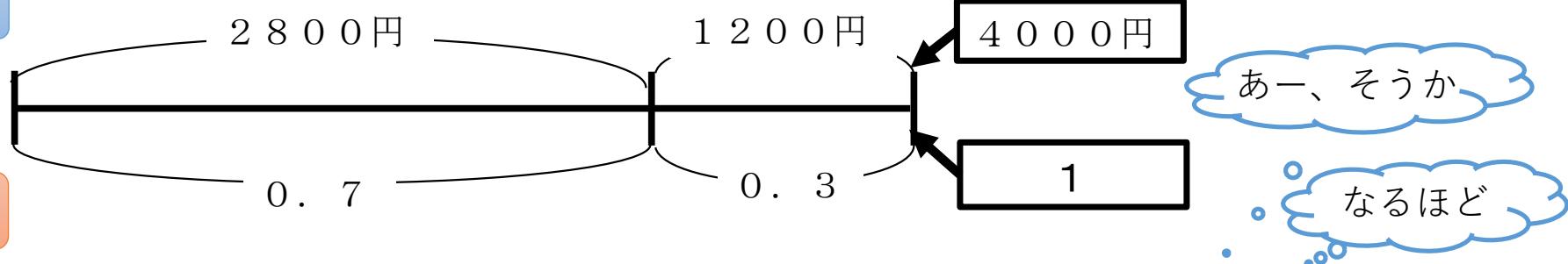
$$4000 \times (1 - 0.3) = 2800$$

答え 2800円

具体的



抽象的



グループ学習では、多様な他者と自分の考えを説明し合うことで、自分とは異なる見方（多様な見方）や考え方に対する理解が深まる

割引後の値段から元の値段を求める学習へ発展

20%引きしたら240円、元の値段は？

「考え方②」だけでは、解くことが難しい

## ○現代の学校教育に求められること

### 「協働的な学び」での授業の流れ（例）

学習課題

「問い合わせ」「めあて」

自分の考え

自分なりの考え方をまとめる

グループ

級友の考え方、グループの意見

発表

説明、他のグループの考え方

クラスでまとめ・相互評価

他の考え方と比較、より高次の考え方へ

学習のまとめ・振り返り

どのように学習したかを確認し、学び方を身に付ける

「協働的な学び」が  
全ての教科で日常的  
に行われている

他者の考え方から、自分の考え方を再度構築して、学びを深めていく

単に伝え合うだけではなく、「納得できる答え」にまとめあげる

## ○現代の学校教育に求められること

### 現代の学校教育に求められること

以前の学校教育では、知識や技能の習得のみを重視する傾向が強かった。



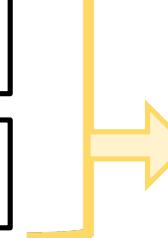
現代では、他者とコミュニケーションを図りながら新たな知識を創りだしたり、新たな問題を解決したりする資質や能力を育むことが必要。

知識・技能



一斉授業  
少人数指導

思考力・判断力・表現力



グループ学習  
探究学習・体験学習

学びに向かう力・人間性

「学びの充実が図れる学校規模」  
が求められる。

## ○学校教育における人数規模について

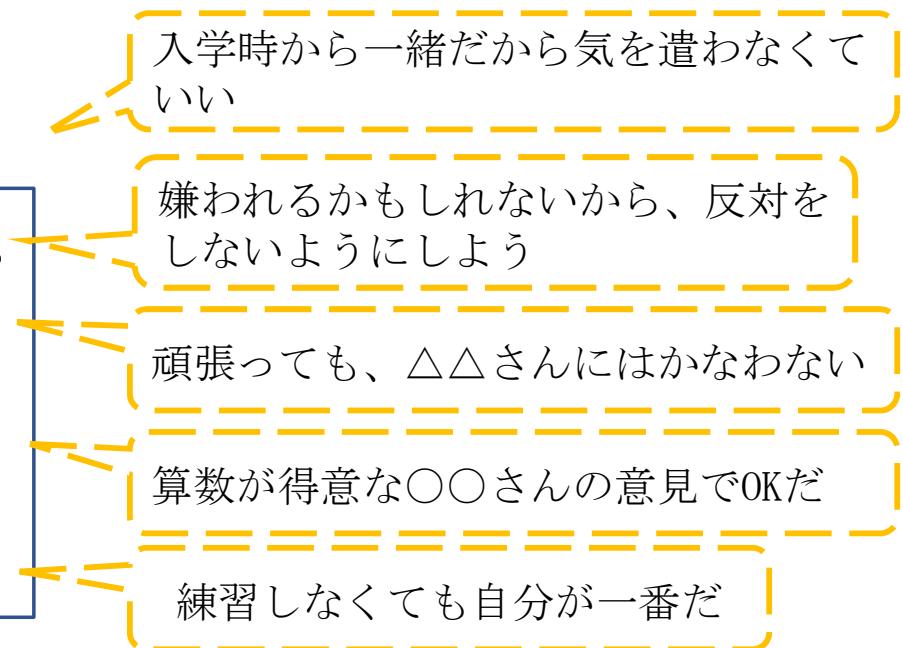
### 学級の児童生徒数が少ないと・・・

入学から一緒に、クラス替えがなく、接する機会が多い。

- ・教員の目がゆきとどき、個別の配慮がしやすい。
- ・温かい雰囲気が醸成され、親密な友人関係を構築しやすい。



- 社会性やコミュニケーション能力が身につきにくい。
- 人間関係や相互の評価が固定化しやすい。
- 多様なものの見方・考え方に対することが難しい。
- 様々な学習形態をとれないことがある。
- 集団学習の実施に制約が生じる。



## ○学校教育における人数規模について

### 学級の児童生徒数が少ないと・・・

授業以外の場面でも  
。 。。

- 人数が少ないので、教員の目が行き届く。反面、教員への依存心が強くなりすぎる。
- 学級の係活動や児童会の委員会活動などが十分にできず、自治・自律の意識が醸成されにくい。
- 小学校中学年頃から仲間意識が強まり、友人から影響を受けやすくなる。個性が伸長し、多様化するようになってくる。
- 小学校高学年になると、大人や教員の言動に対する批判力が高まってくる。

指示されるまでは何もしないで待っている

説明されたことが、よくわからないけど、いつも先生が助けてくれる

人数が少ないので、みんなで一緒にやるし、先生が指示してくれる

外で遊ぶより、中でおしゃべりしたいけど、みんな外に行ってしまう

AさんとBさんは、仲がいいので、中に入りづらい

担任の先生以外にも相談したいけど、できる人がいない

## ○学校教育における人数規模について

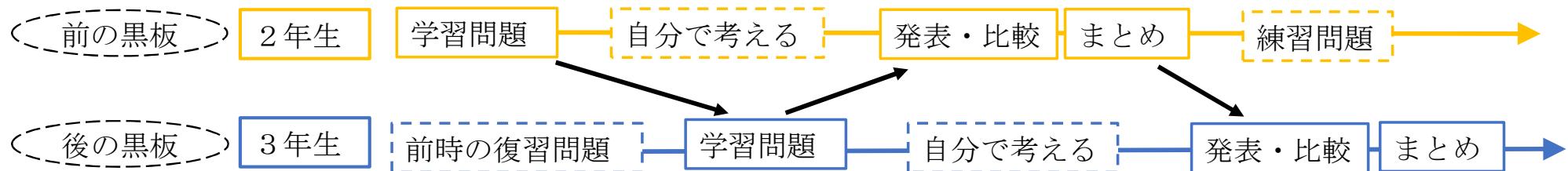
学級の児童生徒数がさらに少ないと・・・

☆複式学級では、1人の教員が2つの学年を同時に指導するため、課題が大きい。

【例え】

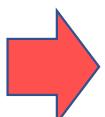
1人の先生で、  
2年生には「たし算とひき算」で、2桁の繰り上がり計算  $24 + 18$  を、  
3年生には「時こくと時間」で、10時20分から50分後の時刻を考える学習と一緒に指導する。

特別な指導技術  
が求められる



さらに、児童生徒  
にも影響がある

2年生が、学習問題の解決に向けてグループで話し合っている時に、先生は3年生を指導している。  
そのため、2年生の話し合いの支援ができない。



## ○これまでの話し合いと主な意見

### これまでの話し合い等の開催状況(豊岡地区)

	年度	開催日	内容	参加者数
1	令和4年度	令和4年12月20日	PTA・自治会長連合会の役員との話し合い	3名
2	令和5年度	令和5年12月21日	PTA・自治会長連合会の役員との話し合い	5名
3	令和6年度	令和6年9月7日	PTAとの意見交換会	9名
4		令和6年10月18日	自治会長との意見交換会	19名
5		令和6年12月17日	PTA・自治会長連合会の役員との話し合い	5名
6	令和7年度	令和7年9月28日	就学前児童の保護者を対象とした説明会	10名
7		令和7年12月11日	PTA・自治会長連合会の役員との話し合い	(本日)

## ○これまでの話し合いと主な意見

### PTAから寄せられた主な意見

○統合校の場所に反対。

- ・水害がある、道路も分断される。
- ・ガスが出る。
- ・中学校と施設共有で、自由に使えない、せまい。
- ・学校にプールがない。

○本納小学校の教室数が足りないのではないか。

○小学校と中学校が一緒で、互いに我慢し、肩身がせまい。

## ○これまでの話し合いと主な意見

### 自治会長から寄せられた主な意見

○統合する場合には、通学に係る安全対策をしてほしい。

- ・本納小・中の周辺の歩道整備をさらに進めてほしい。
- ・スクールバスの経路や通学時間などよく検討し、子供の安全を第一に考えてほしい。

○P T Aの意見は、統合した方がよいのか、したくないのか、どちらの意見が多いのか。

## ○これまでの話し合いと主な意見

### 令和7年9月の「就学前児童の保護者を対象とした説明会」で 寄せられた主な意見(フォームによる意見も含む)

- 複式学級が統合のタイミングの一つだと考える。今すぐ進める必要はない。
- 本納小の周りの水害対策をしてからでないと、最終的なイエスがないのでは。
- 統合に賛成しており、やるなら早急に進めてほしい。
- 統合後のスクールバス停留所の場所・時間、学童保育がどうなるのか気になる。
- 本納小は家から距離があり、災害や体調不良などの迎えに時間がかかるてしまう。
- 社会性や多様性、これからの中でも生きていく為に必要な力を身に付けて欲しいと思っているので統合に賛成。
- 児童減少のため統合するのは仕方ないと思うが、子供たちがスクールバスに家の近くから乗れるようにしてほしい。

## ○小学校において統合はやむを得ないと考える規模

令和6年度実施「茂原市立小中学校の再編に関するアンケート調査」より

### 豊岡小学校区にお住いの方の回答結果

◎図中、1番多い回答は赤色、2番目に多い回答は黄色、3番目に多い回答は青色で色付け。

回答選択肢	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	合計
回答者数	9	6	10	9	15	16	8	73

#### 回答選択肢

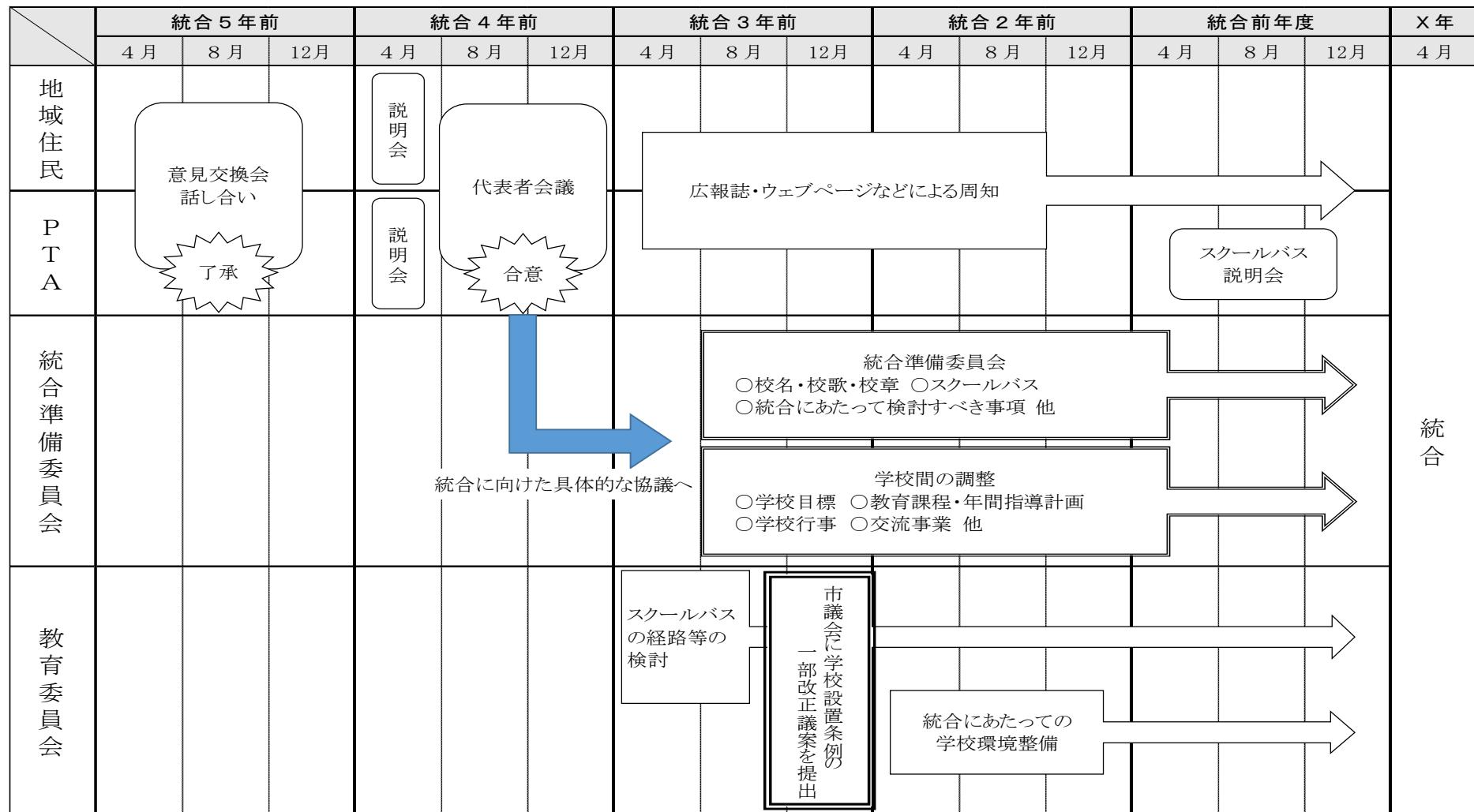
- A 1. クラス替えができない学年が生じたとき
- A 2. 全学年でクラス替えができなくなったりとき
- A 3. 全学年が1学級となり、1学級あたり概ね20人程度になったとき
- A 4. 全学年が1学級となり、1学級あたり概ね15人程度になったとき
- A 5. 全学年が1学級となり、1学級あたり概ね10人程度になったとき
- A 6. 複式学級が生じたとき
- A 7. 児童数が極めて少なくなっていて、統合はしない

### (参考)属性別の回答結果

※は属性の重複あり

	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	合計
保護者全体	7	5	8	8	12	14	7	61
自治会長	2	1	2	1	3	2	1	12
未就学児がいる保護者※	5	5	4	0	7	6	2	29
小学生がいる保護者※	4	4	4	7	8	7	5	39
中学生がいる保護者※	2	3	4	4	3	4	3	23

## ○学校統合までに必要な準備期間のイメージ



※本表はイメージであり、状況に応じて内容や時期の変更が生じます。

茂原市教育委員会教育総務課のウェブページで、これまでの話し合いや意見交換会の開催状況等を確認することができます。



お問い合わせ  
茂原市教育委員会 教育総務課 学校再編推進室  
電話:0475-20-1557  
FAX:0475-20-1607